

# 活動手引きシート（①基本事項）

## 活動の名称

### エレベーター閉じ込め対策

作成者：土田 正雄

所属団体・役職：日本防災士会（防災士）

#### （1）活動の概要

- 1) エレベーターを使用しないと住居にいけません。
- 2) 災害時、閉じ込めの防止が重要と考えました。
- 3) 閉じ込め防止の案内表示の作成
- 4) エレベーター内に非常防災用品設置



#### （2）活動の効果

- 1) エレベーターに閉じ込められても不安がなくなりました。
- 2) エレベーター閉じ込め救出訓練を受け、非常時には救出が出来るようになりました

#### （3）活動を始めたきっかけ

- 1) 防災委員が危機感を感じて取り組みを始めました。
- 2) 東日本大震災時エレベーターに閉じ込めがありました。

#### （4）活動にあたって主催者（自主防災組織の役員）側で実施すべきこと

- 1) エレベーター内に表示したことの周知と内容の説明（防災探検ツアー時説明）
- 2) 非常防災用品の準備と賞味期限と電池切れ等のチェック（防災委員）

#### （5）準備する物（道具など）

- 1) 閉じ込め防止の案内表示作成と貼り付け
- 2) 非常防災用品一式（別紙）

#### （6）必要経費（所要額・財源）

- 1) 非常防災用品一式（10 千円）

#### （7）所要時間（研修・訓練などの場合は、当日の時間と事前準備の時間に分けて記載）

- 1) 防災探検ツアー時に説明（10 分）
- 2) エレベーター閉じ込め救出訓練（60 分）

#### （8）必要な人員（人数・種類）

- 1) 防災探検ツアー時に説明（防災委員 1 人）
- 2) エレベーター閉じ込め救出訓練（防災委員 ）

(9) 活動のポイント・コツ

- 1) 非常時にエレベーターの閉じ込めに会っても、不安が無いようにしました。
- 2) 防災委員が救出訓練方法を受けているので、万が一の時でも対応ができる。

(10) 参考となる資料・ホームページなど

- 1) エレベーター会社と何回か打ち合わせしました。

(11) 過去に実施した際のエピソード（住民の声など）

- 1) 非常時安心出来ると住民より聞いております。

### 地震が起きたら！

エレベータに閉じ込められないために

**地震が起きたら**

エレベータよ、止まれ！！

➡ 全ての階のボタンを押す。

**最寄の階で止まったら**

すぐに降りよう！！

➡ 止まった階で絶対にすぐにおりる。  
安易に乗り続けず。  
乗り続けると閉じ込められるかもしれません。

**万が一閉じ込められたら**

落ち着いて！！

➡ **呼** ボタンを押して外部に連絡。  
**◀▶** ボタンで開くこともあります。

火事の際は自動では停止しません。  
エレベータが利用できなくなりますので、  
すぐに降りてください。 管理組合

### じしんがおきたら！

**じしんがおきたら**

エレベータよ、とまれ！！

➡ ボタンをぜんぶおす。

**エレベータがとまったら**

すぐにおりよう！！

➡ しらないところでも**すぐにおりよう。**  
→おりないと、でられなくなるかもしれないよ。

**もし、とじこめられたら**

おちついて！！

➡ **呼** ボタンをおそう！  
→エレベータのそとのひとはなせるよ。  
**◀▶** ボタンをおそう！  
→ドアがあくかもしれないよ。  
それでもあかなかつたら、たすけに  
いくまでがんばってまってるね。 かんりくみあい

エレベーター（小）非常用防災用品

- 缶入り乾パン○保存水○簡易救出セット○ラジオライト○乾電池（単4）○筆記用具
- 簡易トイレ○携帯充電器○防塵マスク○紙おむつ○ウエットテッシュ○レインコート
- 防災ハンドブック○ロープ○軍手○アルミ保温シート○タオル○呼び笛○シェラフ

# 活動手引きシート（②活動の流れ）

活動の名称

エレベーター閉じ込め対策

作成者：土田 正雄

所属団体・役職：日本防災士会（防災士）

※「プロセス」と「活動のポイント・留意事項」の数は、必要に応じて追加・削除

## （プロセス①）案内表示の作成、貼り付け

<活動のポイント・留意事項>

- ① 子供目線の案内表示作成
- ② 大人目線の案内表示作成

- ③ 閉じ込め防止の案内表示貼り付け

- ④ 防災ニュースで町内周知



## （プロセス②）非常防災用品設置

<活動のポイント>

- ① 非常防災用品の検討  
(防災委員が協議する)

- ② 非常防災用品の設置・表示  
(防災探検ツアーで内容説明)

- ③ 賞味期限、電池切れチェック  
(防災委員がチェックする)



(プロセス③) エレベーター停止時の取り扱い説明

<活動のポイント>

① 防災探検ツアー時取り扱い方説明 (約 10 分)

②

③



(プロセス④) エレベーター閉じ込め救出訓練

<活動のポイント>

① エレベーター会社と救出訓練話し合い

② 救出訓練受ける (防災委員教育 約 1.0H 程度)

③



(プロセス⑤)

<活動のポイント>

①

②

③

